スマートフォン用
インナーイヤーヘッドホン　ATH-CK313iS

取扱説明書

audio-technica

お買い上げありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。
事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

⚠ 警告

●自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
●周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しないでください。
●本製品は密閉度が高く、外部の音が聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえる音量で、安全を確かめながらご使用ください。
●イヤピースは幼児の手の届かない場所に保管してください。

⚠ 注意

●本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐにご使用を中止してください。
●耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。
●肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。
●分解や改造はしないでください。
●ヘッドホンを耳から外したときは、必ずイヤピースが本体に付いているかご確認ください。
　イヤピースが耳の中に残り取り出せない場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
●本製品は耳をふさぐ形状のため、蒸れによりかゆみなどを感じることがあります。その場合は一旦ご使用を中止してください。

使用上の注意

●ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
●本製品を使用中に万一メモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
●接続時に落としたり、強い力が加わらないようご注意ください。
　スマートフォンのジャックや本製品が破損する恐れがあります。
●交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
●接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
●乾燥した場所では耳にピリピリと刺激を感じることがあります。
　これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでヘッドホンの故障ではありません。
●強い衝撃を与えないでください。
●直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。
　また水がかからないようにしてください。
●本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
●本製品をそのままバッグやポケットなどに入れるとコードが引っかかり、断線の原因になります。
●コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
●コードをスマートフォンに巻き付けないでください。断線の原因になります。
●コードを巻き取る際は必ずスマートフォンを外してコードを巻いてください。
●コードの損傷を防ぐため、コードはねじれないよう注意し、強い力を入れずに巻いてください。
●プラグの根元部分ではコードを巻かないでください。断線する恐れがあります。
●長さ調節の際、余裕を持って長めに調節してください。
　コードが短いと引っ張られてヘッドホンやスマートフォンなどが落下したりコードが断線したりする恐れがあります。
●コードを延長する場合は、別売のスマートフォン用ヘッドホン延長コードをお買い求めください。

使いかた

適合機種

最新の適合機種についてはこちらをご確認ください。

スマートフォンのイヤホンジャックの形状、および取扱説明書を必ずご確認のうえ、最新のOSバージョンでご使用ください。（当社PC/モバイルサイトまたは相談窓口でもご案内しています。）

PCサイト　http://www.audio-technica.co.jp/atj/support/
モバイルサイト　http://www.audio-technica.co.jp/i/

① 接続する機器の音量を最小にして、ヘッドホン端子に本製品を接続します。
② 本製品の"L（左）"の表示側を左耳に、"R（右）"の表示側を右耳に装着し、イヤピースを調整します。
③ 接続している機器を再生し、リモートコントローラーまたはスマートフォンで音量を調整してください。
※ 接続するスマートフォンの取扱説明書もあわせてお読みください。

装着図

マイク付きリモートコントローラー/スライドボリュームの使いかた

操作	手順
音楽や動画を再生する 音楽や動画を一時停止する 着信を受ける 通話を終了する	コントロールボタンを 1回押します。
音量を調整する	スライドボリュームを 上下に動かします。

※一部のスマートフォンでは、音楽・動画再生/一時停止の操作ができない場合があります。
※接続機器自体のボリュームを調整することはできません。
※電源不要で音量を絞ることができます。
　最小にしても消音にはなりません。
※スマートフォンの使用方法については、当社ではサポートしておりません。

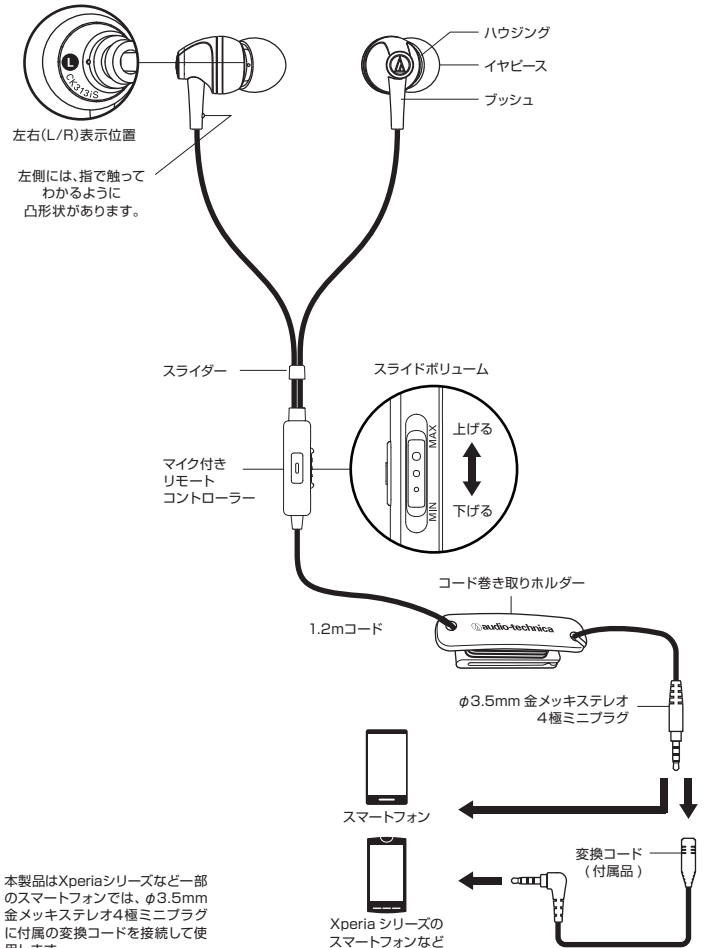
コード巻き取りホルダーの使いかた

図のようにコードを巻き付けて長さを調節できます。
（巻き付ける長さは30cmまでを目安に調節してください。それ以上巻き付けると外れやすくなります。）

⚠ 注意

●本製品以外に使用しないでください。
●プラグやコード分岐部を巻き付けないようにしてください。負担がかかりやすく断線につながる恐れがあります。

各部の名称と接続例

ご使用になる前に、下図を参考にヘッドホンの各部をご確認ください。

本製品はXperiaシリーズなど一部のスマートフォンでは、φ3.5mm金メッキステレオ4極ミニプラグに付属の変換コードを接続して使用します。

※「Xperia」は、Sony Ericsson Mobile Communications AB の商標または登録商標です。

お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。
お手入れの際は、アルコール、シンナーなどの溶剤類は使用しないでください。

■本体、マイク付きリモートコントローラーについて
　乾いた布で汚れを拭いてください。特にイヤピース装着部（右図参照）は、イヤピースを通して皮脂などの汚れが付着します。汚れが付着したまま使用すると、イヤピースが外れやすくなります。こまめに汚れを拭いてください。なお、音が出る部分は繊細なため、触らないようにしてください。故障の原因になります。
■コードについて
　汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。
　汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。
■プラグについて
　プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。

イヤピースについて

■イヤピースのサイズ
　本製品は、4サイズのシリコンイヤピースXS、S、M、Lを付属しており、お買い上げ時はMサイズが装着されています。よりよい音質で楽しんでいただくために、イヤピースのサイズを換えて、イヤピースを耳の収まりのよい位置に調節してください。イヤピースが耳にうまく装着されていないと低音が聞こえにくいことがあります。
■お手入れのしかた
　ヘッドホンからイヤピースを外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。
　洗浄後は乾いてからご使用ください。
■交換のしかた
　消耗したイヤピースを外し、新しいイヤピースを斜めから押し当てます。（図参照）
　内側を広げるように強く押し込み、奥までしっかり取り付けてください。
※イヤピースが外れにくい設計にしているため、取り付けがきつくなっています。

⚠ 注意

●イヤピースは汚れが付きやすいため、定期的に取り外しお手入れをしてください。
　汚れが付いたまま使用すると、イヤピースを通して本体の音が出る部分が汚れ、故障の原因になります。
●イヤピースは消耗品のため、保存や使用により劣化します。
　嵌合がゆるくなるなどの劣化が見られた場合は交換イヤピースを販売店でお買い求めください。
●一度外したイヤピースを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。
　イヤピースが耳の中に残ったまま放置すると、けがや病気の原因になります。

テクニカルデータ

ヘッドホン部
型式　：ダイナミック型
ドライバー　：φ8.8mm
出力音圧レベル：100dB/mW
再生周波数帯域：20～23,000Hz
最大入力　：40mW
インピーダンス：16Ω

マイク部
型式　：コンデンサー型
指向特性：全指向性
感度　：-44dB（0dB=1V/Pa,1kHz）
周波数特性：100～10,000Hz

（改良などのため予告なく変更することがあります。）

質量　：約3g（コード除く）
プラグ　：φ3.5mm金メッキステレオ４極ミニプラグ
コード長：1.2m（Y型*）＊左右のコードの長さが同じです。
付属品　：イヤピース（XS,S,M,L）、コード巻き取りホルダー、変換コード
●交換イヤピース（別売）：ER-CKM55（XS,S,M,L）

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間･規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先（電話受付／平日9：00～17：30）
製品の仕様･使いかたや修理･部品のご相談は、販売店または当社相談窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●相談窓口（製品の仕様･使いかた）0120-773-417
　（携帯電話･PHSなどのご利用は　03-6746-0211）
　FAX：042-739-9120　Eメール：support@audio-technica.co.jp
●サービスセンター（修理･部品）0120-887-416
　（携帯電話･PHSなどのご利用は　03-6746-0212）
　FAX：042-739-9120　Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp
●ホームページ　（サポート）
　www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666 東京都町田市成瀬 2206
http://www.audio-technica.co.jp
102440126
MADE IN CHINA